



地球環境にやさしい機械をめざして

平戸金属工業 株式会社

〒812-0858 福岡市博多区月隈6丁目22-37
TEL 092-503-3421 www.hirado.co.jp

事業
内容



社屋



特許出願中の割岩機

鉱山ビット、土木建設、石材向けの穿孔機、ドリリングマシン、破砕機、鋳物製造業向けの埋折機、湯道切断機、湯道破砕機等を自社ブランドにて開発製造、販売を致しております。
(創業歴54年、知財実績47件)

業種 製造業
社員数 40名
資本金 1,000万円

“溶接技術プロの

熟練の溶接技術はもちろんのこと、こちらのいったことをしっかりと理解し、柔軟にいろいろな意見もくれるので、本当に助かっています。

◆事業内容とプロ人材が必要となった経緯を教えてください

弊社は、工事現場などで使用するさまざまな機械の企画から製造までを手がけています。よって、溶接の技術者はとても貴重です。2年ほどかけ、腕のいい熟練技術者を探していました。できる手段はすべて駆使しながら募集をしていたのですが、なかなかいい人材に出会えませんでした。一般募集では採用が難しいため、自社教育で溶接工を増やしていく会社も多いのですが、弊社の規模では正直それは難しい。さらに今回は全体の技術レベルを上げるために、指導もできる方を探していたので困難を極めました。寺田さんが来てくれたときは、本当に嬉しかったですね。

◆採用したプロ人材へどんなことを期待しますか？

弊社のように、材料から切り出して最終加工までを行う会社は珍しいようです。作業の幅が広いので、熟練の溶接技術を持つ寺田さんは貴重な人材です。弊社の溶接作業は、材料も手法も毎回異なるため、かなりのレベルが必要とされます。技術者として、製造部の課長として、指導も含め、チーム全体のレベルの底上げを期待しています。

◆会社として将来のビジョンを教えてください

企業は、常に成長・進化しないとダメです。年々、海外への出荷も増えており、現在は23ヶ国と取引があります。今まで縁遠かったヨーロッパも開拓中です。「日本製＝真面目で性能がいい」と信頼度は高いのですが、今後はデザインを重視するヨーロッパの国民性なども理解し、製品開発に活かしていきたいです。社員の成長・生産性を上げるための教育も大切にし、日々成長・販路開拓していきます。

◆センターを活用してよかったことを教えてください

通常の採用では一回の面接で判断しないとダメですが、今回の人材紹介のスタイルでは、何回かお会いする機会を持つことができました。溶接工としての今までの経歴をしっかりと伺い、弊社の雰囲気や仕事内容を理解していただくなど、事前にお互いの疑問点を解消できたのがよかったですね。コミュニケーションがとてもうまくいったので、採用後もスムーズに仕事に取り組んでいただけました。



代表取締役社長
下向 章弘 様

幼少期から機械いじりやおもちゃ作りが好き。多趣味で、テニスや熱帯魚、古いバイクの部品作りも手がける。新しく居合を習いはじめるなど、チャレンジ精神は旺盛。

経営トップの声

プロ人材への期待

弊社の作業は、熟練の溶接技術が必要です。設計図面が現場に届き、材料の切り出しから行うため、図面が理解できないといけませんし、それに合わせた幅広い作業が発生します。材料の種類も多く、高度な溶接の経験値が必要とされますが、寺田さんには安心して任せられます。こちらの要望をしっかりと理解し、柔軟に意見もくれるので本当に助かっています。チーム全体のレベルを上げるための指導など、管理職としても頼りにしています。

優れた指導力”

常に“気づき”を持つことを大切にしています。毎日の作業時間の短縮や、作業効率のアップなど、日々試行錯誤しています。

プロ人材 製造部 課長
寺田 一稔 さん

父も溶接工という溶接を身近に感じる環境で育つ。趣味は釣りやゲーム、競馬など。固定概念に囚われず、柔軟な対応を得意とする。負けず嫌いな面もあり、研究熱心。



プロ人材の声

◆この会社を選んだきっかけを教えてください

自分のスキルを活かせる会社を探していました。生まれ育ちは福岡ですが、長崎県の造船所に約25年勤めたのち、違う世界を見るため全国各地の造船所や電気の発電所などで溶接技術を磨いてきました。しかし、造船所は移動距離も長く、作業も重労働のため、体力に限界を感じていました。そこで、座って作業できる細かい溶接に興味を湧き、転職を考えるようになったんです。平戸金属での溶接は、溶剤も素材も手法も多岐にわたり、毎日違う作業なので技術も必要です。図面が届き、金属から切り出して部品を作るところから最終加工まで行う会社はあまりないので、やりがいを感じます。

◆これまでのキャリアが活かされている点は？

設計図面が現場に届き、材料を切り出し、切ったものを溶接して繋げる作業では、金属に合わせた溶接のやり方があります。平戸金属では溶接溶剤の種類や手法もさまざまなので、経験が必要です。これまでさまざまな業種で溶接工として働いた経験がいきえていますね。また、座ってできる細かい作業なので、安心して取り組めます。

◆これからの夢を教えてください

社長の夢を形にできる技術者でありたいです。社長は企画者なので、お客様の問題解決になる画期的な製品案が出ることもあります。ですので、新商品を作りたいときに形にできる技術を日々磨いていきたいです。そして製品化がスムーズにでき、会社が段々と大きくなって、いつの日かCMに流れるような会社になってほしいです。そのCMに流れる製品作りに関わることが、自分の夢です。

プロ人材戦略拠点 担当者から
サブマネージャー
平井 徹



平戸金属工業は特許等知財実績47件を持つ世界に誇る建設機械メーカー。とりわけ溶接技術が重要。ベテランの溶接技術キャリアを社員の指導研修でフルに発揮しています。